

TOWISE Ver.6.7.1.0 アップデート機能一覧

| パッケージ名 | 大項目 | 機能 | 改良内容 |
|------------------|-------------------|--|---|
| 1) TOWISE Base | 3DView (Free) | 3Dモデル表示 | NVIDIA製GPUを搭載した一部のPC環境において、回転操作を行うとエラーが発生する可能性がある件を改善しました。 |
| 2) TOWISE 測量エンジン | TOWISE BASIC GATE | 手簿条件 | 「時刻がHH:MM:SS形式時、HH:MMで出力」を追加し、時刻の分止め出力に対応しました。 |
| 2) TOWISE 測量エンジン | DataEditor (測量基本) | SIMAエクスポート | SIMA出力において測地成果2024の種別に対応しました。(SIMA Ver.04.2) |
| 2) TOWISE 測量エンジン | DataEditor (測量基本) | 記載要領設定 | 記載要領設定に「基準点測量記載要領 (令和7年度改訂版)」を追加しました。 |
| 2) TOWISE 測量エンジン | DataEditor (測量基本) | 座標DBシート (SIMA) | SIMA出力において測地成果2024の種別に対応しました。(SIMA Ver.04.2) |
| 2) TOWISE 測量エンジン | DataEditor (測量基本) | 成果作成 (平面図) | 図式設定の「図形基本属性」画面において、レイヤのオン・オフを切り替える際に、エラーが発生する場合があります件を改善しました。 |
| 2) TOWISE 測量エンジン | 測量CAD | 図柄変更コマンド | 図柄変更コマンドを実行すると、平面図作成・地積測量図作成で作成したCAD図面のプロットマークが、背景マスク【なし】の設定になる場合があります件を改善しました。 |
| 2) TOWISE 測量エンジン | 測量CAD | 設置手簿 | 鉾の画像を選択して出力できるよう改善しました。 |
| 2) TOWISE 測量エンジン | 測量CAD | 地籍図地番編集 | 「地籍図の様式を定める省令」に沿って欄外地番・地番区域見出図・精度区分見出図の地番配置位置に文字を配置するよう改善しました。 |
| 2) TOWISE 測量エンジン | 文書CAD | 点の記 | 書式:基準点の記(記載要領) 計画機関名を出力するよう改善しました。縮尺の代わりに手入力した図名を出力できるよう改善しました。(例:地理院地図) |
| 2) TOWISE 測量エンジン | 文書CAD | 点の記 | 書式:水準点の記(記載要領) 計画機関名を出力するよう改善しました。2つの図を出力するよう改善しました。 |
| 3) TOWISE 測量AP | 測量計算 | スキャナ計測円 | スキャナ機種について、「X9」を「X9(Premium)」に変更し、更に「X9(Core)」を追加しました。 |
| 3) TOWISE 測量AP | 測量計算 | スキャナ計測円 | 最小観測間隔(水平)及び最小観測間隔(鉛直)の単位をdeg,mmから選択できるよう改善しました。 |
| 3) TOWISE 測量AP | 測量計算 | スキャナ配置図作成 | 最小観測間隔(水平)及び最小観測間隔(鉛直)の出力単位をdeg,mmから選択できるよう、最小観測間隔表現の設定を追加しました。 |
| 3) TOWISE 測量AP | 測量計算 | 計測円SIMA出力 | 最小観測間隔単位の出力及びdeg,mm単位の最小観測間隔(水平)及び最小観測間隔(鉛直)出力に対応しました。 |
| 3) TOWISE 測量AP | 測量計算 | 計測円一覧 | 最小観測間隔単位を表示するよう改善しました。 |
| 3) TOWISE 測量AP | 測量計算 | 計測円配置(1点配置) 計測円配置(路線配置) 計測円配置(エリア配置) | 最小観測間隔(水平)及び最小観測間隔(鉛直)の単位をdeg,mmから選択できるよう改善しました。 |
| 3) TOWISE 測量AP | 測量計算 | 多角観測手簿 細部観測手簿 | 開始時刻及び終了時刻を分止めで出力できるよう改善しました。 |
| 4) TOWISE 基準点AP | システム全般 | 作業フロー(基準点測量-TS) | 使用頻度が低い「点検路線作成」を作業フローから削除しました。 |
| 4) TOWISE 基準点AP | 基準点測量共通計算 | (旧様式)成果数値入出力 | 作業規程の準則の成果数値データも測量成果電子納品要領を準用すると変更があったため、「成果表入出力」コマンドをご利用ください。「作業規程の準則」用の出力を行っていた本コマンドは、コマンド名に(旧様式)と付与し、コマンドパレット・測量メニュー・作業フローからは削除しました。 |
| 4) TOWISE 基準点AP | 基準点測量共通計算 | 簡易単路線平均計算 | 帳票:簡易高低網平均計算書において、令和3年版の基準点記載要領で「標高の残差」が「高低差の残差」に変更になった件に対応しました。 |
| 4) TOWISE 基準点AP | 基準点測量共通計算 | 基準点観測手簿 基準点点検手簿 | 開始時刻及び終了時刻を分止めで出力できるよう改善しました。 |

TOWISE Ver.6.7.1.0 アップデート機能一覧

| パッケージ名 | 大項目 | 機能 | 改良内容 |
|-----------------|--|---|--|
| 4) TOWISE 基準点AP | 基準点測量共通計算 | 基準点成果作成 | 基準点記載要領の改訂に合わせて、様式を微調整しました。計画機関名を出力するよう改善しました。ジオイド・モデルの出力について標準様式とは異なり末尾に「又はJPGeo2024」を付与するように改善しました。 |
| 4) TOWISE 基準点AP | 基準点測量共通計算 | 基準点精度管理表 | 基準点記載要領の改訂に合わせて、様式を微調整しました。従来の基準点記載要領様式とは異なり、「基準点測量精度管理表その1-2」「基準点測量精度管理表その1-3」という帳票名称に変更しました。厳密網新点の点番号の表現を計算書表記条件に従うよう改善しました。 |
| 4) TOWISE 基準点AP | 基準点測量共通計算 | 基準点測量品質評価表 | 数値の符号有無や出力文言が令和7年度版の基準点測量記載要領と異なる件を改善しました。 |
| 4) TOWISE 基準点AP | 基準点測量共通計算 | 成果表入出力 | ジオイド高の出力を行わないようにしました。 |
| 4) TOWISE 基準点AP | 基準点測量任意網平均計算 | 簡易任意網平均計算 | 帳票:簡易高低網平均計算書において、令和3年版の基準点記載要領で「標高の残差」が「高低差の残差」に変更になった件に対応しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | システム全般 | 作業フロー(地籍測量) | 使用頻度が低い「点検路線作成」を作業フローから削除しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | システム全般 | 作業フロー(都市部基本調査) | 使用頻度が低い「点検路線作成」を作業フローから削除しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | 地籍測量 (CD工程編) | 図根三角点網図 図根多角点網図 | 地籍-測点DBシートで種別を細部放射点に設定しても、細部放射点として作図されない件を改善しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | 地籍測量 (CD工程編) | 図根三角点網図 図根多角点網図 | 距離観測の矢印を作図できるよう改善しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | 地籍測量(CD工程編) 地籍測量(FG工程編) | 図根多角点手簿 地籍点検手簿 地籍路線点検手簿 | 開始時刻及び終了時刻を分止めで出力できるよう改善しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | 地籍測量(CD工程編) 地籍測量(FG工程編) 街区点・復元測量 | 地籍-画地DBシート 地籍-測点DBシート 地籍-区画DBシート | 「印刷」機能を「計算書出力」に名称変更しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | 地籍測量 (FG工程編) | 細部図根点配置図 | 地籍-測点DBシートで種別を細部放射点に設定しても、細部放射点として作図されない件を改善しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | 地籍測量 (FG工程編) | 細部図根点配置図 | 距離観測の矢印を作図できるよう改善しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | 地籍測量(FG工程編) | 突出点観測手簿 一筆地観測手簿 細部図根測量点検計算簿 一筆地測量点検計算簿 | 開始時刻及び終了時刻を分止めで出力できるよう改善しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | 地籍測量(FG工程編) | 筆界点番号図 地籍図 (原図) | 地籍-測点DBシートで種別を細部放射点に設定しても、細部放射点として作図されない件を改善しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | 地籍測量(FG工程編) | 筆界点番号図 地籍図 (原図) | 「地籍図の様式を定める省令」に沿って欄外地番・地番区域見出図・精度区分見出図の地番配置位置に文字を配置するよう改善しました。 |
| 5) TOWISE 地籍AP | 街区点・復元測量 | 与点点検手簿 | 開始時刻及び終了時刻を分止めで出力できるよう改善しました。 |
| 6) TOWISE 水準AP | 水準共通計算 | (旧様式)水準点成果数値(作業規程)入出力 | 作業規程の準則の成果数値データも測量成果電子納品要領を準用すると変更があったため、「水準点成果表(電子納品)入出力」コマンドをご利用ください。「作業規程の準則」用の出力を行っていた本コマンドは、コマンド名に(旧様式)と付与し、コマンドパレット・測量メニュー・作業フローからは削除しました。 |
| 6) TOWISE 水準AP | 水準共通計算 | 水準測量品質評価表 | 数値の符号有無や出力文言が令和7年度版の基準点測量記載要領と異なる件を改善しました。 |
| 6) TOWISE 水準AP | 水準共通計算 | 水準標高DBシート | 「印刷」機能を「計算書出力」に名称変更しました。 |
| 6) TOWISE 水準AP | 水準測量網平均計算 | 水準網平均計算 | 水準測量条件に「既知点標高丸め」を追加し、既知点標高と新点標高を異なる標高桁数で出力できるよう改善しました。 |

TOWISE Ver.6.7.1.0 アップデート機能一覧

| パッケージ名 | 大項目 | 機能 | 改良内容 |
|-------------------|--|-------------------------|--|
| 6) TOWISE 水準AP | 水準網平均計算 | 水準野帳DBシート | 「印刷」機能を「計算書出力」に名称変更しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS 地形応用 | RTK-GNSS観測記簿 | ジオイド名称の出力箇所にファイル名も印字するよう改善しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS 地形応用 | 点検計算簿(基線ベクトル較差) | 作業規程の準則 - 第 1 1 8 条にセット間較差は「 $\Delta N E U$ 」で比較、ただし平面直角座標値で比較することができる」と記載があるため、ベクトル較差を $\Delta N E U$ で出力する帳票「点検計算簿(基線ベクトル較差) $\Delta N E U$ 」を追加しました。また、既存の帳票「点検計算簿(基線ベクトル較差)」は平面直角座標値ではなく三次元直交座標の較差を出力しているため、本規定に沿った帳票と混同しないように、帳票名称を「点検計算簿(基線ベクトル較差)三次元直交」に変更しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS 網平均計算 GNSS RTK基準点 GNSS スタティック基準点 GNSS 地形応用 | GNSS座標DB シート | 点番号変換対応表の変換設定にチェックマークを追加し、オン・オフ操作を快適にしました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSSスタティック基準点 GNSS RTK基準点 GNSS地形・応用 GNSS 網平均計算 | GNSS成果図 | 図面種類「GNSS観測図(水準)」「GNSS観測図(標高)」「GNSS平均図(水準)」「GNSS平均図(標高)」において、プロットの線幅が 0.13mmになっていたのを 0.35mmに変更しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS 網平均計算 | 仮定網平均計算 | 条件の「分散・共分散」が固定重量の際、帳票に「固定重量の計算」ページを追加しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS 網平均計算 GNSS RTK基準点 GNSS スタティック基準点 GNSS 地形応用 | 観測スケジュール入力 | 基準点記載要領の改訂に合わせて、様式を微調整しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS 網平均計算 | 実用網平均計算 | 条件の「分散・共分散」が固定重量の際、帳票に「固定重量の計算」ページを追加しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS 網平均計算 | 成果数値データ出力(公共測量) | ジオイド高の出力を行わないようにしました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS 網平均計算 | 成果表(公共測量) | 基準点記載要領の改訂に合わせて、様式を微調整しました。計画機関名を出力するよう改善しました。ジオイド・モデルの出力について標準様式とは異なり末尾に「又はJPGeo2024」を付与するよう改善しました。既知点が電子基準点のみの場合、「使用した既知点」の印字を「使用した電子基準点」と出力するよう改善しました。GNSS標高測量 及び GNSS水準測量の際、水準点番号の上に「3級水準点」と出力するよう改善しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS 網平均計算 | 成果表(公共測量) | 点情報登録ボタンを押したときに、TOWISEが強制終了する可能性がある件を改善しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSSスタティック基準点 | 成果表(標高測量) | 基準点記載要領の改訂に合わせて、様式を微調整しました。既知点が電子基準点のみの場合、「使用した既知点」の印字を「使用した電子基準点」と出力するよう改善しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GPS RTK基準点 GPSスタティック基準点 | 精度管理表 | 基準点記載要領の改訂に合わせて、様式を微調整しました。従来の基準点記載要領様式とは異なり、「基準点測量精度管理表その2」「基準点測量精度管理表その2-2」「基準点測量精度管理表その2-3」という帳票名称に変更しました。基準点記載要領様式として、GNSS標高測量精度管理表を追加しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS 網平均計算 | 品質評価表 | 数値の符号有無や出力文言が令和7年度版の基準点測量記載要領と異なる件を改善しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS 網平均計算 | 品質評価表 | 品質評価表(総括表)のヘッダに標高測量の入力情報が出力されない件を改善しました。また、品質評価表(個別表)の位置正確度にある「観測データ前後半の基線ベクトルの較差の水平」について、基線ベクトル較差 $\Delta N \cdot \Delta E$ から計算した水平距離の最大値を出力していましたが、 ΔN 又は ΔE の最大値を出力するよう改善しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS スタティック基準点 GNSS RTK基準点 | 重複基線点検 | プログラムリスト「重複基線点検(基準点記載要領)」帳票「往復による重複辺の点検」に限り、基準点記載要領に沿うよう、上段に採用(優先)基線・下段に点検基線を印字するよう改善しました。較差も採用値・点検値を印字するようになりました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS スタティック基準点 GNSS RTK基準点 | 精度管理 精度管理表(地籍測量・図根点) | 特記事項にプルダウンリストを追加し、「スタティック法」「短縮スタティック法」「キネマティック法」「RTK法」「ネットワーク型RTK法」から選択できるように改善しました。更に手入力で「直接観測」などの文字列を追加できるように入力文字列長を半角30文字に拡張しました。 |

TOWISE Ver.6.7.1.0 アップデート機能一覧

| パッケージ名 | 大項目 | 機能 | 改良内容 |
|-------------------|----------------|------------------|---|
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS スタティック基準点 | 精度管理表(基本測量) | 特記事項にブルダウリストを追加し、「スタティック法」「短縮スタティック法」「キネマティック法」「RTK法」「ネットワーク型RTK法」から選択できるように改善しました。更に手入力で「直接観測」などの文字列を追加できるように入力文字列長を半角30文字に拡張しました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS スタティック基準点 | 選点手簿(地籍図根三角点) | 作業管理が未設定の際、コマンドの入力が行えないようにしました。 |
| 7) TOWISE GNSS AP | GNSS スタティック基準点 | 偏心計算 | 「高度角のジオイド高補正」が「する」の際に出力していた「Ng1」「Ng2」を出力しないよう改善しました。 |
| 9) TOWISE GZ AP | GZ-MAX | 座標DBシート (SIMA) | SIMA出力において測地成果2024の種別に対応しました。(SIMA Ver.04.2) |
| 9) TOWISE GZ AP | SKY Controller | GNSS観測 | RTK観測でBeiDou衛星に対応しました。 |
| 9) TOWISE GZ AP | SKY Controller | GNSS観測 | VRS観測のNtrip設定で、補正情報配信会社の各種最新マウントポイントに対応しました。 |
| 9) TOWISE GZ AP | SKY Controller | GNSS観測 NMEA観測 | GNSS受信機 Trimble R580 に対応しました。 |
| 9) TOWISE GZ AP | SKY Controller | GNSS観測 NMEA観測 | GNSS受信機 Trimble R780-2 に対応しました。 |
| 9) TOWISE GZ AP | SKY Controller | GNSS観測 NMEA観測 | GNSS受信機 Trimble R980 に対応しました。 |

2026年2月 株式会社 ニコン・トリプル